

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月31日 (木) 天候 晴れ 15.8 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	206	146	142	312	66
トマト	251	164	152	255	98
ピーマン	100	64	157		#DIV/0!
だいこん	517	425	122	570	91
キャベツ	711	659	108	721	99
レタス	334	262	128	316	106
ねぎ	288	193	149	239	120
計	4,756	4,756	100	6,247	76

※昨年度データなし



全般	<p>入荷状況は、秋冬産地である関東近在産・西南暖地産などを中心に、夏場の高温の影響を受け入荷量が伸びない品目が散見されている状況。</p> <p>販売状況は、週末に連休を控えているものの、月末が絡み週中の荷動きは鈍い状況。相場は、きゅうりで「上げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。</p>
きゅうり	夏秋産地が終盤となる中、後続の近在産が夏場の高温の影響から入荷量が伸びず、継続して不足感があることから、相場は「上げ」となった。
トマト	近在産・九州産・東北産など各地微増での入荷となったことから、荷動き優先の販売となり、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	今週から九州産が入荷し始めているが、茨城産・本県産の入荷増減幅が大きくやや販売苦戦から、相場は「弱もちあい」となった。
キャベツ	夏秋産地は時期なりに入荷減少しているが、後続の千葉・茨城産が夏場の高温の影響から入荷ペースが鈍く、不足感から相場は「強もちあい」となった。
ほうれんそう	近在産中心に入荷増となり、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	北海道産・東北産・近在産など、各地太物中心に入荷増となっていることから量販店を中心に荷動きは鈍く、相場は「弱もちあい」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心に入荷増となったが、売り込みからバラ中心に動きが出てきたため、相場はパックで「弱もちあい」、バラで「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	3,000	B袋	200	○
トマト	4 ^キ □	ALM	2,000~1,800	1 ^キ □	300	△
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~50	バラ4 ^キ □	2,000~1,500	△#
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,600~1,000			○#
だいこん	10 ^キ □	AL	900~800	2L	-	△#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	100~80			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,000~1,600	A2Lバラ	1,700~1,200	△#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	150~120	バラ2kg	2,000~1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ □	AM	3,000~2,800	近在	3,300~3,000	○
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	3,000~2,500	茨城	3,000~2,500	△#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110~100	バラ4 ^キ □	2,300~2,200	#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	1,600~1,000	千葉	1,500~1,300	○#
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	900~600	千葉	900~600	△#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	120~100	露地	90~80	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	1,800~1,700	2Lバラ	1,600~1,300	△#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			△#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ